

## 2. 城跡点描



登り口冠木門と案内看板・石碑



登り口冠木門（2022年9月  
四日市中央ライオンズクラブからの寄贈）



一の郭（30m×50～60m）  
中央に井戸があり主郭と考えられる



一の郭と五の郭間の空堀に  
架けられた木橋



一の郭 深井戸  
安全のため柵で囲われている



アルミ格子で蓋された深井戸  
深さ約6.5m





一の郭に向かう途中の木道



一の郭 市民緑地看板



一の郭北側の土塁



一の郭（右側）と二の郭間の空堀



一の郭 休憩ベンチ



1の郭西側の帯曲輪





一の郭と二の郭間の空堀を渡る



二の郭 (30m × 30m)



二の郭の北西隅にある櫓跡推定地



三の郭 (48m × 20m)



四の郭 (12~22m × 30)



五の郭 (24m × 30m)





八の郭 (22m × 40m)



八の郭から内部川と采女町を望む



各所に見かける拳大の石 礫か？



采女城跡保存会の作業風景



采女城跡で見かける花



見学に訪れた東海古城研究会の皆さん

(6・7・9 の郭は自然のままの状態に残しておくとの観点から整備の手を加えていないのでここには取り上げていない。)